

確認しやすいよう委員名を記載していますが、公表時は「委員」で統一されます。
委員長も委員としての立場から発言されたものは「委員」とします。

出水市 行政改革推進委員会 議事録

会議名	令和3年度 第1回 出水市行政改革推進委員会 第二部会
開催日時	令和3年8月23日 午後1時30分から
開催場所	出水市役所 本庁3階 201会議室
委員の出席状況	税所委員（出席） 内野委員（欠席） 三浦委員（出席） 畠中委員（欠席） 矢野委員（出席）

◆ 会次第及び会議要旨

事務局	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 挨拶 企画政策課長</p> <p>4 委員紹介</p> <p>5 委員長選出</p>
事務局 一同	<p>出水市行政改革推進委員会規則第3条第2項の規定に基づき、委員の互選により定める。</p> <p>事前に委員長の推薦につき全委員から意見を徴収。 推薦者の記名又は事務局一任で回答いただいております。林田委員を委員長に承諾いただいております。</p> <p>また、職務代理者を委員長が予め定めると規定しており、林田委員長から税所委員を指名いただいております。</p> <p>なお、第二部会の部会長について、部会員にお諮りしたところ、立候補や推薦はなく、執行部一任との声があり、事務局案として前期同様職務代理者を部会長とすることを提案。</p> <p>税所委員を第二部会長とすることに承諾いただいた。</p> <p>以降の審議は、税所部会長が進行。</p>
部会長 事務局	<p>6 議事</p> <p>事務局から下記説明を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 行政評価の外部評価について ○ 外部評価施策の説明 <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化の進行 ・ 観光の推進 ・ 地域間交流・国際交流の推進
部会長	<p>質疑</p> <p>事務局から行政評価の説明及び各施策について説明があった。 施策を改善するために、どのように見直していけば良いか意見を求められている。 本日は、まず施策について理解し、次回で意見をとりまとめるとのこと。 施策や事業の内容について、何か質問等ございませんか？</p>

税所委員	確認だが、事業だけでなく、指標に対する意見も述べてよいのか？
事務局	また、意見を踏まえてのアウトプットは、どう考えているのか？
税所委員	指標に対する意見でも構わない。
事務局	各課で事務事業を見直す際の、指導・助言をいただきたい。
税所委員	7 施策に紐づく事務事業の一覧における、任意・法定等の「性質」と、「関与性」の欄に記載されている数字の意味を説明して欲しい。
事務局	「法定」は、法定受託事務、「義務」は義務的自治事務を示しており、市の判断だけで見直しを行うことは困難なものです。
	ただし、より低コストで成果を上げる等の改善の余地はあります。
	「任意」は、出水市が独自に実施している事業で、見直しの余地が大きいものです。
	この他、「内部事務」についても、同様に見直し・改善の余地の大きいものです。
	「関与性」については、事前に配布した資料1の14～15Pに詳細を記載している。
	「1」は法律で義務づけがあり、行政の関与性が高い。数字が大きくなるにつて、行政の関与性が低くなり、「9」が最も関与性が低い。
	なお、参考までに本日配布した資料（A3）を見ていただければ、各課でも課題を整理しており、議論の材料になればと考えている。
税所委員	施策評価シートの「1 事業数、コスト及び財源」に記載されている数値は、2018、2019は決算値、2020は予算となっているが、2020は決算値はまだでていないのか、決算値も把握した上での一次評価として理解して良いか？
事務局	前は決算値を使用していたが、今回から次年度予算への検討や、各課の一次評価時点では決算値が確定していないこと等から、各年度の6月時点での数値を用いることとしている。
税所委員	ただ、貴見のとおり、決算値確定後に各課で調整は行っている。
事務局	決算値で統一的に比較・評価する必要もあると考えるが、決算値も踏まえて評価に加味されていると。
矢野委員	はい。
事務局	この評価は、コロナによる影響もそのまま反映されているのか？
三浦委員	はい。
事務局	施策評価シートの「5 施策の方向性」が空欄のものと、記入済のものがあるが？
部会長	前もって説明すべきでしたが、本来は、「4 外部評価」欄も空白で、今後皆様からいただいた意見が「4 外部評価」に入り、意見を踏まえた各部局の考えが「5 施策の方向性」に記載される。
事務局	シートによって消されずにそのまま残っていたり、先行して入力していたりする場合があります。混乱させてしまい申し訳ない。この欄は基本的に空欄と御認識いただきたい。
	では、各施策の内容について、事務局から説明をお願いします。
	各施策ごとに説明
	○ 44 文化の振興
	○ 54 観光の推進
	○ 55 地域間交流・国際交流の推進
	各施策ごとに評価指標を策定し、難易度・達成率から評価点を定めている。
	令和2年度から行政評価市民アンケートを実施。昨年度から開始のため、アンケート結果を指標としているものは、今回は0点で調整。次年度以降結果によって評価点がつく。
	特に観光推進分野においては、施設の入館者数や宿泊者数等、コロナの影響で減少➡低評

<p>部会長 税所委員</p>	<p>価となっているものも多いが、改善が必要なものとして評価に反映されている。 地域間交流・国際交流の推進についても同様。 それでは、説明を受けた各施策について、御質問・意見等はないか？ 事務局の説明でもあったが、この第二部会の対象施策は、コロナの影響が特に大きい。 ただ、コロナがない前提で作られている事業に対して、コロナの影響を受けた結果をそのまま評価するのが適切なのか。</p>
<p>矢野委員</p>	<p>評価としては、分けて考えるべきではないか。計画に対して成果がでていない＝マイナス評価＝事業を辞める、といった判断になってしまわないか。見極めが重要。 武家屋敷のインバウンド誘致に関わっているが、例年数百人の来場がある。 こどもの交流等も本来多いが、昨年、今年とほぼゼロである。 ただ、これはコロナが終息したら基本的に回復が見込めるものなので、分けて考える必要がある。 コロナがいつ終息するか見通せない面もあるが、face to face でやってきた事業で従来やってきた事業。</p>
<p>税所委員</p>	<p>コロナ禍で今年度、来年度をどうやって実施していくか、見直していくか、判断が難しい面がある。</p>
<p>事務局</p>	<p>コロナの影響で評価が下がっているのは確かです。 「だからしょうがないので、このままで」というわけにはいかない。 評価の低いものはルールとして予算等の縮小を検討する必要があるがあり、現状で低評価である事実に対し、「では、今の状況で何をどう見直せば良いか」を検討する。 コロナという特殊事情に対し、この事業だけでなく、施策全体を見てより効果的に目的を達せられるよう検討する指標の一つとして扱う。</p>
<p>矢野委員 観光交流課</p>	<p>各担当課で廃止を検討しているような事業が特にあるのか？ 個別の事業ではある。</p>
<p>事務局</p>	<p>当日配布資料としてお配りした資料（指標に紐づく事業）の総合評価がC、Dのものは、各課で検討されて課題が多く、見直しが必要という認識はあるものです。</p>
<p>三浦委員</p>	<p>2Pの評価指標の3番目、無形文化財の活動継続団体数が、2020年度8という実績のは、8団体が残っているという認識で良いか？</p>
<p>文化財課</p>	<p>現在残っている団体は、計画欄にある22ですが、実際に昨年度活動をしていた団体が8という意味です。</p>
<p>三浦委員</p>	<p>自分も住んでいるところにも無形文化財があるが、継承には受け継ぐ人材・道具が必要で、中々難しい現状がある。 地域が頑張らないといけないという風潮があるが、行政にも後ろから支えてもらう必要がある。 増やすのは難しいかも知れないが、「辞めました」という報告も中々ないだろうし、何年もやっていないけど、団体としては一応残っています、というものもあると思う。 何とか減らさないようにしてほしい。</p>
<p>税所委員</p>	<p>31Pの5番目、「留学生PR事業」に、2022年度方向性に「統合」と書いてあるが、この意味は？</p>
<p>観光交流課</p>	<p>まず、この事業自体は、鹿児島大学に在学する留学生を募り、農家民泊を経験してもらい、インフルエンサーとして情報発信いただく事業です。 この他、来て観て体農自味交流事業もあり、これは県内の修学旅行の中高生をターゲット</p>

	<p>に農家民泊を経験して、本市に興味をもっていただくものです。</p> <p>キーワードとしては同じ農泊を活用した事業であり、できれば統合して大きな規模で展開したいという意味で「統合」と記載しています。</p>
税所委員 観光交流 課	<p>感覚的には、2つの事業は、一方は海外へのアピール、一方は国内向けと違う気がする。</p> <p>いずれにしても、具体的は成果の把握が課題であると感じている。</p> <p>情報発信をしたところまでは把握できるが、それから先、アウトカムとしてどんな成果が得られたのか、現状ではノウハウがない。</p> <p>どういう形でインパクトを与えられるか、検討したい。</p>
分会長 一同	<p>他に皆様から何か意見はありませんか。</p> <p>なし。</p>
分会長	<p>それでは、本日の審議は終了します。</p> <p>次回も部会ごとでの開催です。</p> <p>評価シートと本日の質疑の内容を基に、改善点をとります。</p>
事務局	<p>事務局から何かありますか？</p> <p>次回の日程調整について</p> <p>配布した調整表に記載。後日メール等の送付でも構わない。</p>
	<p>7 閉会</p>
部会長	<p>これで第二部会の第1回会議を終了する。</p> <p>ありがとうございました。</p>
一同	<p>ありがとうございました。</p>